

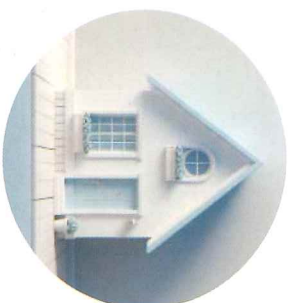


茨城県内全域の 住むところや生活の相談場所

livebankは、soratobunezumi合同会社の茨城県居住支援法人第8号として活動しています。

「住むところがない」「生活保護のサポートを受けたい」など、誰に相談していいかわからない時に手助けとなれるように。

ヒト・モノ・コトのバツチャードを目指します。



livebank

livebankは茨城県内で住まいや生活に関する相談を受け付けています。

お問い合わせ窓口

070-44457-4339:塩畑
(10時～22時 土日祝日・年末年始も対応)
※繋がらない時は留守番電話にメッセージを残してください。



運営元

HP:<https://soratobunezumi.co.jp/>
電話:070-4457-4339(代表)
FAX:029-307-8171
MAIL:info@soratobunezumi.co.jp



人は一人では生きていけません。
どこでゲートが開いてもおかしくない位のことか当たり前前に起こっています。
それでも今日まで生きて、ここにたどり着いてきてくれた。

生きるって住まいは同じ。だから、まずは住むところを確保して生活の基盤を整えます。

そして、自分を取り巻く機関と連携していけるようにステークホルダーを形成し、縦割りではなく横つなぎの支援を構築します。

そしてその経験を「困らない世の中にする」ための発信や企画個人・法人を交えての支援やサービスへと活かしていきます。



また、歩きだすために

居住支援法人 soratobunezumi合同会社

茨城県居住支援法人第8号

ヒト・モノ・コト 人生のバツクヤード



手持ちが数百円しか無い、車上生活をしている状態から社会復帰するために、まずは住むところを確保します。一般の賃貸住宅、シェアハウス、公営住宅など安かろう悪かろうではなくきちんとスタートを切れる場所を一緒に探します。



晴れの日ばかりじゃなくとも 生きるための革命を起こす

人生にはたくさん「まさか」があります。

もしものときのセーフティネットとして livebankは自立に向けた生活基盤の安定にむけ

「まいい」と「できる」をつなげます。

居住支援事業とは

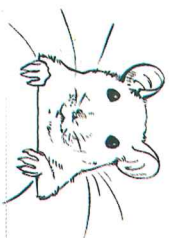
何かあった時、自分ひとりではどうしても極端な考えになりがちです。まずは「困った」が言える場所を作るために、相談窓口を開設しています。

住宅確保要配慮者に対して、住まいのマッチングと入居支援を行います

- ・低額所得者
- ・被災者
- ・高齢者
- ・障害者
- ・子ども(高校生まで)を養育している者など

円滑な入居の促進に関する援助

- ・不安定居住者を対象とした相談窓口の告知活動
- ・相談窓口常設などの相談対応
- ・情報提供及びマッチング
- ・物件探しや賃貸借契約の手続き支援
- ・立ち会い
- ・障害者向けの支援



生活の安定及び向上に関する援助

- ・見守り支援やコミュニティスペースを軸とした地域とのつながり促進支援
- ・生活相談
- ・就労支援

